韓国サマープログラム

研修レポート

システムマネジメント学科 2年

福満 実華

【 全体的な感想 】

研修に行って一番良かったと思うことは、色々な国の友達が出来たことです。韓国では英語がほとんど出来ない私に対して、ゆっくり話してくれたり、私の辞書を使って単語の意味を教えてくれたりなど、優しく接してくれる人が多かったです。英語が出来なくても辞書を携帯して話しかけることで、それを評価してくれる人もいました。改めて、辞書を使うことを恥ずかしがることはないのだと感じ、それよりも、相手に対して話したいという意思を見せることが大切だということを知りました。でも、やはり英語力、英会話が出来る力はある方がいいと感じました。正直、なかなか相手に自分の意思を伝えること出来なくて、辛かった時期もあります。

それから、話す時、やはり、イエスカノーをはっきりさせるようにしておいた方がいいと感じました。優柔不断な性格の私にとっては本当に難しいことです。しかし、「So-so」などのように「まあまあ」というと、好きではないというように捉えられることもあったので、少しでもいいと思ったら「I like」と使うべきだと感じました。

あと、私は辛い食べ物には慣れているので、特に困ることはありませんでしたが、あちらの水はあまり飲まない方がいいと思いました。理由としては、私は水が原因でお腹を壊してしまい、終盤までずっとお腹の調子が悪いままだったからです。今思うと、飲料水はジュースなどを購入するようにしていればよかったです。

この研修で英語を話せるってことが、とても素晴らしいことだということを感じました。みんな英語で意思疎通がきちんと出来ていたので、英語を話せなかったのは本当に悔しかったです。もっとうまく話せていたら、きっとみんなと上手な意思疎通が出来ていたと思います。本当にもっともっとたくさん話がしたかったです、けどそれが出来なかったのは本当に残念だし、英語が出来ないから私と話したくないという人もいました。もうそんなことがないように、(言い方は悪いですが)見返すつもりで、これからはもっと英語の勉強を頑張ろうと思います。そして、次に彼らと会った時にはもっとたくさん会話をして、色々なことを楽しみたいです。

【 印象に残ったプログラムスケジュール 】

☆ テコンドー

日本でも武道なんて全く触れたことなかったのに、初めて着ることになった胴着がテコンドーとは、少し変な感じもしました。テコンドーは身体が柔らかくないと難しいものでした。蹴りもなかなか上がらず、どうやったらあんな風にきれいに足が上がるのかわかりませんでした。演武を披露してもらった時は感動しました。音楽に合わせて演武をしているところもあり、とても面白かったです。

☆ 韓国の伝統的なスポーツ&ゲーム

日本でいうコマ回しや、相撲、玉入れならぬ矢(?)入れなど、他にも日本では見たことのないものもありました。体育が苦手だとか、好きではない人にとっては楽しめない

かもしれませんが、私は元々身体を動かすことが好きだったので、本当に楽しく参加することが出来ました。グループで点数を競ったのですが、私の所属していたCグループが一位になり、最後にはピザをおいしくいただきました。

☆ 軍のトレーニング

この日は天気がよくて、本当に暑くてたまらなかつたです。あちらの方から軍服を貸してもらって、声が小さいと腕立て伏せもさせられ、少し本格的でした。思っていたより厳しかったですが、ボートに乗るために海に行った時はそうでもありませんでした。水をかけあったり、救助を競い合ったり、最後にはボートの上から飛び込んで泳いだりしていました。体力的にはとても疲れましたが、楽しかったです。

【 あると便利だと感じたもの 】

★ シャンプー類

韓国に着いてもすぐに買い物に行くことはなかつたので、最初の方は少なくともあった方が便利です。それに、向こうで洗うと何故かあまり泡立たなかつたので、気になる人は多めに持っていくのもありだと思います。

★ ハンガー

かけられる場所はありませんでしたが、ハンガー自体がなかつたので、利用出来ませんでした。しかし、全てベッドの引出にしまうという人は必要ないでしょう。しかし、洗濯物を干せるスペースも限られているので、ハンガーがあった方が便利だと思います。

★ ムヒなどのかゆみ止めの薬

時期も時期だったからか、本当に蚊がたくさんいたので、あると本当に便利です。私は鎮痛剤や正露丸くらいしか持って行ってなかつたので、なかなか痒みが止まりませんでした。仮にかゆくなくてもずっと赤く腫れたままだったので、必要だと思います。

★ ドライヤー

特にいつも自宅で利用されている人は、持って行った方がいいと思います。私の場合はルームメイトが持ってきてくれていましたが、ない人はあちらこちらで借りていたので、あった方が便利だと感じました。

★ 洗剤

基本的に一人で行くことはなく、洗濯する時は複数でランドリーに行きます。潔癖症の人は自分の洗剤を用意して持って行った方がいいと思います。あちらで買ったとしても表記はハングルなので、読めたとしても韓国語が出来ない人は理解が出来ないと思います。ちなみに洗濯は1回につき500ウォンです。また、乾燥機を利用する場合は更に500ウォン必要です。

★ おしゃれな服

最後のパーティではみんなドレスのようなものを着ていたのでとても驚きました。一着はそういう感じの服があるといいかもしれません。

最後に、お金は多めに持って行った方がいいと思います。朝昼晩と寮で食事はきちんと出ますが、夜出掛けてごはんをまた食べるということが多いので、買い物はしないと思っても、案外すぐになくなります。